

令和4年度

群馬県図書館協会会報

No. 17 (令5.3.31)

令和4年度の群馬県図書館協会の活動を御報告いたします。

- 1 第1回代議員会報告 P1
- 2 第108回全国図書館大会群馬大会報告 P2
- 3 研修報告
 - (1) 図書館(室)職員初級研修 P3
 - (2) 図書館(室)職員実務研修 P4
 - (3) 図書館(室)職員専門研修 P5
- 4 各加盟団体活動報告
 - (1) 群馬県公共図書館協議会 P6~7
 - (2) 群馬県大学図書館協議会 P8
 - (3) 群馬県高等学校教育研究会図書館部会 P9~10
 - (4) 群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会 . . P11~12

発行：群馬県図書館協会（事務局：群馬県立図書館内）
加盟団体 群馬県公共図書館協議会
群馬県大学図書館協議会
群馬県高等学校教育研究会図書館部会
群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会
群馬県立図書館

第 1 回代議員会報告

令和 4 年 6 月 2 日（木）、県立図書館 3 階研修室において、各団体の代議員出席のもと、群馬県図書館協会の第 1 回代議員会が開催された。

はじめに、稲葉会長（群馬県立図書館長）の挨拶があり、引き続き議事に入った。

【議題】

1 群馬県図書館協会関係

- (1) 令和 3 年度群馬県図書館協会事業報告について
- (2) 令和 3 年度群馬県図書館協会決算について
- (3) 令和 3 年度群馬県図書館協会会計監査報告について
- (4) 会則の改正について
- (5) 令和 4 年度群馬県図書館協会事業計画（案）について
第 108 全国図書館大会群馬大会の開催について
- (6) 令和 4 年度群馬県図書館協会予算（案）について

2 群馬県読書推進運動協議会関係

- (1) 令和 3 年度群馬県読書推進運動協議会事業報告について
- (2) 令和 3 年度群馬県読書推進運動協議会決算報告について
- (3) 令和 3 年度会計監査報告について
- (4) 令和 4 年度群馬県読書推進運動協議会事業計画(案)について
- (5) 令和 4 年度群馬県読書推進運動協議会予算(案)について

3 監事の指名について

桐生市立図書館 浅野 都 氏

4 連絡事項

「朔太郎大全」への参加協力について
電子書籍サービス共同購入について

事務局から上記議題が提出され、承認された。

第 108 回全国図書館大会群馬大会 ～本と人が織りなす図書館の未来～ 報告

1 開催日及び大会動画の配信期間

- (1) 開催日 令和 4 年 10 月 6 日 (木) ～ 7 日 (金)
- (2) 開催形式 オンライン開催 (動画配信)
- (3) 動画配信期間 令和 4 年 10 月 6 日 (木) ～11 月 30 日 (水)

2 参加申込者数 1,460 人

3 動画視聴回数 ※ 括弧内の数字は、各コンテンツの視聴回数

【視聴回数総数 (あいさつ・祝辞等+全体会+分科会)】 20,984 回

《主催者あいさつ、祝辞等》 1,038 回

《全体会》 2,759 回

- ・ 基調報告 (551 回)
報告者 植松貞夫氏 (公益社団法人日本図書館協会理事長)
- ・ 特別報告 (1,233 回)
 - 「法改正の背景と諸外国における図書館の公衆送信サービスの動向と課題」
生貝直人氏 (一橋大学准教授)
 - 「図書館等公衆送信サービスの開始に向けて：検討状況と今後の課題」
小池信彦氏 (日本図書館協会著作権委員会委員長)
 - 「国立国会図書館における令和 3 年著作権法改正への対応について」
福林靖博氏 (国立国会図書館)
- ・ 記念講演 (975 回)
 - 「トークセッション 若手作家が語る図書館と創作」
阿部智里氏 (小説家)、如月かずさ氏 (児童文学作家)
コーディネーター：金原瑞人氏 (法政大学教授)

《分科会》 17,187 回

第 1 分科会	公共図書館	(2,874 回)	第 9 分科会	図書館利用教育	(807 回)
第 2 分科会	大学図書館	(1,078 回)	第 10 分科会	障害者サービス	(752 回)
第 3 分科会	学校図書館	(1,351 回)	第 11 分科会	資料保存	(1,906 回)
第 4 分科会	児童サービス	(1,711 回)	第 12 分科会	出版流通	(645 回)
第 5 分科会	専門図書館	(167 回)	第 13 分科会	多文化サービス	(758 回)
第 6 分科会	図書館情報学教育	(367 回)	第 14 分科会	健康情報	(624 回)
第 7 分科会	図書館政策企画	(1,086 回)	第 15 分科会	非正規雇用職員問題	(1,126 回)
第 8 分科会	図書館の自由	(952 回)	第 16 分科会	市民と図書館	(983 回)

図書館（室）職員初級研修「はじめの一步」

開催方法：動画配信（群馬県公式 youtube チャンネル tsulunon による限定配信）

配信期間：令和4年5月27日（金）～8月10日（水）

研修参加者：115名

研修内容：

研修①「図書館の機能と役割」	講師：沼田市役所 企画政策課長 星野盾 氏
研修②「図書館員の心構え」	講師：沼田市役所 企画政策課長 星野盾 氏
研修③「窓口サービスはじめの一步」	講師：邑楽町立図書館 館長 若井邦香 氏
研修④「資料の収集と整理・保存」	講師：沼田市役所 企画政策課長 星野盾 氏
研修⑤「情報サービス入門」	講師：沼田市役所 企画政策課長 星野盾 氏
研修⑥「図書館ネットワーク」	講師：群馬県立図書館 調査相談係長 俣田さやか 氏 元地域協力係長 吉田美保 氏



図書館（室）に異動、採用になった職員（正規・非常勤を問わず）を対象に、図書館の基本について研修を行った。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症防止対策のため、動画配信による開催となった。

基本的な言葉の説明から、少し踏み込んだ理論的な内容、窓口サービスのあり方など、図書館職員として働く上で必要とされる基本的なことが学べる研修となった。

動画の視聴回数については、次のとおりだった。研修①：220回、研修②：123回、研修③：148回、研修④：150回、研修⑤：123回、研修⑥：114回。ほとんどの動画で視聴回数が参加者数を上回っている。研修への参加申込はないものの研修への意見を寄せてくださった方もおり、館内で職員に動画をシェアしているところもあるのだと思われる。

＜研修参加者の意見＞

- ・オンライン形式は参加しやすく、何度も視聴できてよい。
- ・馴染みのない専門用語も、用語集の資料のおかげで都度確認できた。
- ・窓口サービスの講義は様々な具体例を挙げていただき、大変参考になった。
- ・レファレンスや学校支援等、図書館には様々なサービスがあることを知った。
- ・どの講義も丁寧で、図書館初任者でもわかりやすかった。
- ・窓口対応で経験を積むことや、書架整理や資料選定を通して自身の知識を増やしていこうと思った。
- ・利用者に寄り添い、市民の学びの支援、読書活動を推進していけるように学んだことを活かしたい。
- ・学校司書なので、学校図書館に置き換えてどう活かせるか考えながら業務にあたりたい。

図書館（室）職員実務研修

開催方法：研修①集合研修

研修②動画配信（群馬県公式 youtube チャンネル tsulunots による限定配信）

配信期間：研修①令和4年12月22日（木）

研修②令和4年12月23日（金）～令和5年1月31日（火）

視聴申込者：96名（研修①28名、研修②83名）

研修内容：研修①「郷土レファレンス演習」

講師：群馬県立図書館 調査相談係主幹専門員 関口裕子 氏

研修②「レファレンスインタビューのポイント」

講師：鹿児島県指宿市立図書館長 下吹越かおる 氏

〈概要〉

研修①

研修参加者にグループを組んでもらい、グループで郷土レファレンス案件の調査、発表を行った。講師には、調査の助言や発表への評価等、自信の経験を踏まえて具体的な資料を用いながら説明していただいた。

○研修参加者の意見等

- ・郷土資料室に初めて入り、勉強になった。
- ・他館のレファレンス担当者と知り合う良い機会だった。
- ・発表を聞いて、様々なアプローチで調査をしていたのが面白かった。
- ・レファレンスはキーワード検索、場数を踏む、と講師がおっしゃっていたが、その通りと実感した。
- ・相談者の話の中だけでなく、一度辞書等で調べるとキーワードが増え、具体的な資料に繋がりがやすくなるのがわかった。



研修②

視聴回数：356回

指宿市立図書館のレファレンス事例を踏まえて、研修参加者にレファレンスについての質問を募集し、講師に回答していただいた。レファレンスの初歩的なコツやより実践的な内容等、多角的かつ具体的な内容を学べる研修となった。

○研修参加者の意見等

- ・具体的な話が多く、これからレファレンスを受ける上で大変参考になった。
- ・地域との関わりや資料の収集・蓄積等見習うことが多かった。
- ・レファレンスは「人との繋がりが重要」ということを感じた。
- ・様々なことに興味関心を持てることがいかに大切か実感した。
- ・図書館の地域の中での役割を知る良い機会だった。
- ・レファレンスは机上だけでなく、人と話して、時には歩き回って得られることもあるのだと、奥深さを実感した。



大学図書館研究会・群馬県図書館協会専門研修

(群馬県大学図書館協議会・群馬県図書館協会 共催)

○令和4年度第2回

日時：令和5年3月1日（水）14時30分～15時30分

場所：Web会議ツール（Zoom）によるオンライン

参加者：95名（県外図書館関係者、一般参加者含む）

講演：「メタバース（仮想空間）で図書館は何ができるか～あるいはVR図書館製作奮闘記～」

講師 廣木響平氏（株式会社 図書館総合研究所 代表取締役社長）

【概要】

廣木響平氏（株式会社 図書館総合研究所 代表取締役社長）を講師にお迎えし、2020年図書館総合展にて公開された仮想空間図書館（バーチャル図書館）β版の開発の経緯や今後の展望についてお話しを伺いました。リアル空間をバーチャル空間に再現するだけでなく、デジタルならではの非現実性も取り入れながら体系的な知へのアクセスを実現するための様々な取り組み、図書館の在り方、司書の新たな役割などが提示されました。



配信会場：群馬大学



講師 廣木響平氏

【参加者の意見等】

- 図書館総合展で拝見したバーチャル図書館のその後の展開に非常に興味があったため、開発者様から直接お話を伺うことができ大変有意義な時間となった。
- 社会全体で急速なICT化が進行しており、興味や関心の高い講演内容であった。実際に説明を受けることで、資料だけではイメージが難しかったことなども、わかりやすく知ることができた。仮想図書館の課題についても解説されており、学校図書館で可能な取り組みを検討したい。また本校で導入した電子図書館の運用についても、参考となる講演内容だった。
- コロナ禍による入館制限が終わっても入館者数が戻らない中、新しい図書館の可能性を教えていただいた。
- デジタル空間上でのブラウジング（展示方法）もまだいろいろと可能性がありそうだと考えさせられた。そして、それがまたリアルな展示にもフィードバックして様々なやり方はできそうだが、枠組みを作る難しさ、というのが今回のお話では印象的だった。
- 「そもそも図書館とは何か」をもっと考えなくてはと思った。
- 自身の図書館に対する概念が凝り固まっていることに気づかされた。もっと柔軟に考え、図書館を使わない層にアプローチできたらと思う。
など、新しい図書館像に刺激を受けながら、図書館の在り方を捉え直すきっかけにも繋がる有意義な研修となりました。

群馬県公共図書館協議会 活動報告

1 幹事会・理事会の開催

令和4年5月17日（火）に幹事会、5月26日（木）に理事会を開催し、以下の協議事項についてご審議・ご確認をいただき、承認された。

【協議事項】

- (1) 令和3年度事業報告について
- (2) 令和3年度決算について
令和3年度会計監査報告について
- (3) 令和4年度事業計画（案）について
- (4) 令和4年度予算（案）について
- (5) 令和4年度役員等について
- (6) 監事委嘱について

【連絡事項】

- (1) 第108回全国図書館大会群馬大会について

2 事業報告

①図書館（室）職員初級研修の開催

群馬県図書館協会主催事業について、企画・運営を行った。詳細報告は、3ページのとおり。

②図書館長懇談会の開催

例年実施している新任図書館長研修に代えて、企画・運営を行った。詳細報告は、7ページのとおり。

③研究部会の開催

利用者サービス研究部会並びに資料収集・整理・保存研究部会については、全国図書館大会群馬大会参加で代えた。電子書籍共同購入研究部会は事業化の可否に向けての検討を行った。

図書館長懇談会（群馬県公共図書館協議会主催事業）

日 時：令和5年1月26日（木）13：30～16：30

場 所：群馬県立図書館 研修室

参加者：13名

日 程：

- 1 挨拶 群馬県公共図書館協議会長 中澤 晃（渋川市立図書館長）
- 2 講義「図書館でつながる」秋山 美和子 氏（高崎健康福祉大学講師、元高崎市立中央図書館次長）
- 3 図書館長懇談会

《概要》

今年度は、例年実施している新任図書館長研修に代えて、講義を含む懇談会形式での開催とした。

講義では、高崎市立群馬図書館長及び市立中央図書館次長を歴任され、現在は県内大学で図書館学の講師を務められている秋山美和子氏から、群馬図書館時代に取り組まれた「地域のたからもの発見隊事業」をはじめとする地域住民や団体・公民館・学校等と連携した図書館活動の紹介と、中央図書館での管理業務経験から、図書館長の役割についてお話いただいた。

懇談会では、県立図書館及び県内図書館が提供する電子書籍サービスの状況、図書資料の無断持ち出し対策、新型コロナウイルス感染症の5類移行を控えた感染防止対策、資料収集方針等について、各館からの情報提供を元に、意見交換した。



群馬県大学図書館協議会 令和4年度活動報告

I 事業

- 1 「会員名簿 2022」の配付
会員名簿を改訂し配付した。※加盟館 19 機関（16 大学、2 短大、1 高専）会員数 127 名。
- 2 「相互協力便覧 2022」の配付
本協議会のホームページに掲載した。
- 3 会報の発行
第 48 号（9 月）、第 49 号（3 月）を発行し、協議会 HP に掲載した。
- 4 第 108 回全国図書館大会群馬大会の共催
第 108 回全国図書館大会群馬大会を 10 月 6 日～11 月 30 日までオンラインにて開催した。
当協議会は「第 2 分科会：大学・短大・高専図書館」の企画運営を担当した。参加申込者数は 1,460 名、大会全体動画視聴回数は 20,984 回。
- 5 大学図書館研究会の開催
第 1 回大学図書館研究会は、令和 4 年 10 月 6 日～11 月 30 日まで第 108 回全国図書館大会群馬大会第 2 分科会としてオンライン（配信）開催した。「これからの読書を考える／大学生とこれからの読書環境」をテーマに、基調講演「これからの読書と読書環境を考える：読み書きメディアの認知科学」（柴田博仁氏：群馬大学情報学部教授）、事例発表「絵本・本・デジタルメディアと子どもの心理学」（佐藤賢輔氏：東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター 特任助教）、「大学生と読書～2 年間のオンライン学習が読書にもたらすもの～」（平山祐一郎氏：東京家政大学家政学部教授）、「ビブリオバトル 2022 Ver. 全国図書館大会群馬大会」、「大学教科書・教材も DX の時代へ」（五十嵐麻衣氏：株式会社 NTT EDX 取締役営業部長）を収録・配信した。また 10 月 7 日にはシンポジウムを開催した。第 2 分科会の動画視聴回数 1,078 回。
第 2 回大学図書館研究会は、オンライン（Zoom）にて開催した。「メタバース（仮想空間）で図書館は何かできるか～あるいは VR 図書館製作奮闘記～」をテーマに、廣木響平氏（株式会社 図書館総合研究所 代表取締役社長）による講演を行った。参加者 95 名。

II 会議

- 1 「会報」編集委員会 令和 4 年 8 月 9 日（火） 15 時 00 分～15 時 50 分
第 48 号、第 49 号の発行に向けて、オンライン（Zoom）にて記事内容について検討を行った。
- 2 運営委員会 令和 4 年 7 月 25 日（月） 11 時 00 分～11 時 45 分
オンライン（Zoom）にて、令和 4 年度の実施事業について検討した。
- 3 総会 令和 5 年 3 月 1 日（水） 13 時 00 分～13 時 55 分
オンライン（Zoom）にて、令和 4 年度の活動及び決算について報告するとともに、令和 5 年度の事業計画案及び予算案について審議した。

群馬県高等学校教育研究会図書館部会

I 部会主催事業

1 会議等

- | | | |
|-----------------------|---------------------|---------|
| (1) 第1回本部役員会 | 4月13日(水)～4月20日(水) | 書面審査 |
| (2) 第1回地区幹事会、第1回司書幹事会 | 4月26日(火) | 前橋東高等学校 |
| (3) 第1回司書研修委員会 | 5月17日(火) | 前橋東高等学校 |
| (4) 第2回司書幹事会 | 5月24日(火) | 前橋東高等学校 |
| (5) 第2回司書研修委員会 | 8月1日(月) | 前橋東高等学校 |
| (6) 第2回地区幹事会、第3回司書幹事会 | 8月17日(水) | 前橋東高等学校 |
| (7) 第2回本部役員会 | 11月10日(木)～11月22日(火) | 書面審査 |
| (8) 第3回司書研修委員会 | 11月24日(木) | 前橋東高等学校 |
| (9) 第3回地区幹事会、第4回司書幹事会 | 12月7日(水) | 前橋東高等学校 |

2 大会、研修会等

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| (1) 総会 | 5月11日(水) | 総合教育センター |
| (2) 第1回司書研修会 | 7月11日(月) | 総合教育センター |
| (3) 第2回司書研修会 | 10月17日(月) | 総合教育センター |
| (4) 冬季研究大会 | 1月24日(火) | 総合教育センター |

3 各種事業

- (1) 第68回青少年読書感想文全国コンクール群馬県内審査
作品提出締切日 9月16日(金) 参加校 47校 9,338編応募
最終審査日 11月8日(火) 前橋東高等学校
最優秀賞 2編(自由読書の部1編、課題読書の部1編)は中央審査会へ出品
- (2) 第34回読書感想画中央コンクール群馬県内審査
作品提出締切日 1月11日(水) 参加校 16校 267点応募
最終審査日 1月13日(金) 前橋東高等学校
優秀賞 4点(自由読書の部2点、指定読書の部2点)は中央審査会へ出品
学校賞 4校(前橋東高等学校、高崎北高等学校、前橋市立前橋高等学校、常磐高等学校)
- (3) 部会誌『紀要』令和4年度・第58号発行 3月31日(金)

II 対外的行事・事業

1 会議等

- | | | |
|-----------------------------------|------------------|-----------|
| (1) 第108回全国図書館大会群馬大会第1回実行委員会 | 4月26日(火) | 県立図書館 |
| (2) 群馬県図書館協会第1回代議員会 | 6月2日(木) | 県立図書館 |
| (3) 第108回全国図書館大会群馬大会学校図書館分科会運営委員会 | 6月15日(水) | 前橋東高等学校 |
| (4) 全国学校図書館協議会総会 | 6月22日(水) | 学校図書館センター |
| (5) 群馬県図書館協会相互貸借担当者会議 | 7月7日(木)～8月10日(水) | 動画配信 |

- | | | |
|------------------------------|-------------------|---------|
| (6) 第1回群馬県図書館協議会 | 7月28日(木) | 県立図書館 |
| (7) 群馬県図書館協会第1回運営委員会 | 9月1日(木)～9月16日(金) | 書面開催 |
| (8) 第108回全国図書館大会群馬大会第2回実行委員会 | 9月16日(金)～9月22日(木) | 書面開催 |
| (9) 全国学校図書館協議会 | | |
| 各県SLA事務局長会議 | 2月2日(木) | オンライン開催 |
| 青少年読書感想文全国コンクール表彰式 | 2月3日(金) | 経団連会館 |
| (10) 群馬県図書館協会第2回運営委員会 | 2月24日(金) | 県立図書館 |

2 大会、研修会等

- | | | |
|-----------------------------------|--------------------|---------|
| (1) 群馬県図書館協会図書館(室)職員等初級研修会 | 5月27日(金)～8月10日(水) | 動画配信 |
| (2) 群馬県図書館協会学校図書館研修会 | 7月16日(土)～9月19日(月) | 動画配信 |
| (3) 第43回全国学校図書館研究大会 | 8月3日(水)～8月31日(水) | オンライン開催 |
| (4) 第108回全国図書館大会群馬大会 | 10月6日(木)～11月30日(水) | オンライン開催 |
| (5) 全国高等学校ビブリオバトル2022群馬県大会 | 11月5日(土) | 県立図書館 |
| (6) 群馬県図書館協会図書館(室)職員実務研修会 | 12月22日(木) | 県立図書館 |
| | 12月23日(金)～1月31日(火) | 動画配信 |
| (7) 令和4年度第2回大学図書館研究会・群馬県図書館協会専門研修 | 3月1日(水) | オンライン開催 |

Ⅲ 各種事業

- (1) 群馬県図書館協会資料相互貸借

令和4年度 群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会 事業報告

1 総会

令和4年5月 書面開催（コロナ禍のため）

2 研究員会

第1回 令和4年6月 書面開催（コロナ禍のため）

研究主題の決定「能動的・協働的な学びを支える学校図書館」

第2回 令和5年1月10日（火）

事務局に原稿をPDF形式でメールにて提出

作成した研究実践集録は、WEBページに掲載

3 第108回 全国図書館大会 群馬大会

令和4年10月6日（木）～11月30日（水） オンライン形式

第3分科会 学校図書館 【事例報告】青木いず美 甘楽町立福島小学校 教諭

4 第68回青少年読書感想文全国コンクール群馬県審査会

第1回 令和4年10月15日（金）

各支部から代表作品を事務局にPDF形式でメールにて提出、集約し審査員に送付

第2回 令和4年11月1日（火）伊勢崎市紺の郷

※小学校（低・中・高）、中学校の各校種で自由読書・課題読書の各部より各1点計8点を県代表作品として、全国学校図書館協議会へ送付

※全国コンクール 小学校高学年の部 課題読書の部 優秀作品 文部科学大臣賞
沼田市立升形小学校 6年 峯川芽依さん

5 第34回読書感想画中央コンクール群馬県審査会

令和5年1月18日（水）伊勢崎市立あずま小学校

※小学校（低・高）、中学校の各校種で自由読書・指定読書の各部より各2点、計12点を県代表作品として、中央審査会へ送付

※全国コンクール 小学校低学年の部 指定読書の部 優良賞
渋川市立橘小学校 2年 鈴木 宙青さん
小学校高学年の部 指定読書の部 優良賞
桐生市立境野小学校 5年 山木 涼太郎さん
中学校の部 指定読書の部 優良賞
渋川市立北橘中学校 1年 鈴木 董さん

6 学校図書館司書部会の事業について

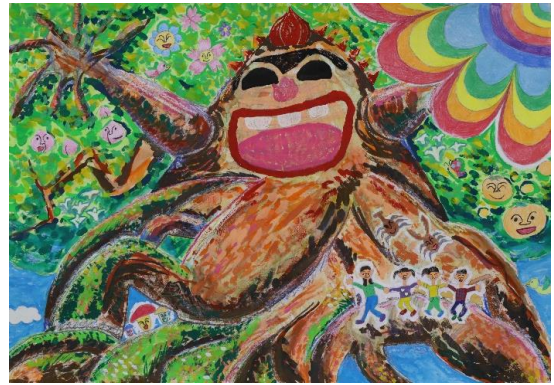
研修会 令和5年3月1日（水）～3月31日（金） 動画配信（You Tube）（コロナ禍のため）

令和4年度 読書感想画コンクール群馬県最優秀作品

小学校低学年【指定読書の部】



【自由読書の部】



小学校高学年【指定読書の部】



【自由読書の部】



中学校 【指定読書の部】



【自由読書の部】



令和4年度
群馬県図書館協会会報
NO. 17 (令5. 3. 31)

編集：発行 群馬県図書館協会

事務局 前橋市日吉町1-9-1
群馬県立図書館内

TEL 027 (231) 3336

FAX 027 (235) 4196